＜記入例②＞他業種へ就職による返還

第９号様式　１６０万円借受け、令和〇年〇月〇日付で他業種へ就職した場合（返還方法：月賦）

返還計画書

※養成施設を３月に卒業し、翌月の４月から他業種へ就職した場合、返還開始年月は、

同年の５月からとなります

令和〇年　〇〇月　〇〇日

在籍していた養成施設名

貸付番号	〇〇－Ｈ－〇〇〇〇	養成施設名	〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名	〇〇　〇〇〇　　印（※）		
住　　所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 電話　〇〇〇（〇〇〇）〇〇〇〇　／　携帯　〇〇〇（〇〇〇〇）〇〇〇〇		
卒業・退学月日	令和〇年〇月	貸付終了事項（該当する事由に〇をすること。）	１　辞退　２　退学　③　卒業 ４　その他
返還理由	保育業務に従事する意思がなくなり、令和〇年４月１日で他業種へ就職したため。		
借用金額	１，６００，０００　円		
免除済額	０　円		
返還期間	※返還終了年月は、返還期間により異なる 令和　〇年　〇月から　令和　〇年　〇月まで		

返還方法（いずれかに〇をすること。）	一括・月賦・半年賦・年賦	初回以降返還額	〇〇〇〇〇〇円
		最終回返還額	□□□□□□円

連帯保証人	氏　名	□□　□□□□　　連帯保証人が自署してください
	住　所	〒□□□-□□□□　　連帯保証人の自署で住所を記入してください。 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□　「同上」の記入は不可です。 電話　□□□（□□□）□□□□　／　携帯　□□□（□□□□）□□□□

（注）返還期間は貸付期間の２倍以内となります。

（※）氏名を自署することにより、押印を省略することができます。